

幡陽の太陽

令和元年9月17日 第10号

残暑の中、運動会の練習がんばってます

9月9日より全校での運動会練習が始まりました。8月末になって朝夕は涼しくなったなあ…と思っていたのですが、最近は残暑厳しく子どもたちも運動会の練習で汗びっしょりになっています。学校では熱中症に気を付け、子どもたちには水分補給と練習後の塩分と糖分の補給をさせています。今のところ、熱中症等によって気分が悪くなった子どもや大きなけがをした子どもはいません。運動会は22日です。このまま、全員がけがもなく、元気に練習に取り組み、運動会当日には楽しく、そして力の限り頑張った運動会にするため、5・6年生を中心に全児童が一生懸命に練習に取り組んでいます。

児童会で今年度の運動会のスローガンを決めてくれました。

スローガン「最後まで 燃えて戦え 幡陽っ子」



放課後マスト登りの練習をしている5年生。頑張っています。



鼓笛の練習風景です。雨が降っていたので体育館でしました。



赤白に分かれて大縄跳びの練習をしています。跳べた回数を競う種目です。



応援の練習です。心を一つにしているのは赤?白?



全校ダンスです。1年生もバッチリ!

運動会の練習風景です。スローガンに負けない、素晴らしい運動会になると思います。

全国学力調査から見た課題

4月に実施した全国学力状況調査の結果が8月末に学校に届きました。全国平均正答率は国語63.8算数66.6でした。高知県の平均正答率は国語64.0算数68.3でした。幡陽小学校の平均正答率は国語60算数60という結果でした。2つ以上の資料等から読みとったりする問題や用語などを使って考えや説明を書いていく問題が高知県全体でもできていませんでした。主語・述語を明確に、そして、キーワードになる言葉や式、そしてポイントを押さえた表記の仕方を指導する必要があります。ただ単に漢字が書けたらいい、ただ単に計算ができたらいではなく、こんな場合にはどの漢字を使うのか、こんな場合はどのような見方・考え方をしたらいいのか、こういうことができる力がいま求められています。わたしたち教員も子どもたちにこのような力をつけることができているか、日々、自分たちの実践を振り返っていくことが大切です。

本校の課題としては、基本的な学力が充分定着しているとは言い難い子どもたちがいるということです。これは、正答率の数値だけでなく、実際の子どもの学習状況を見てもそう思います。1学期には、全校で放課後の加力学習に取り組みました。2学期にも4・5年生を中心に、放課後の加力学習を行う予定です。「少しでも子どもたち一人ひとりに学力をつけてあげたい、伸ばしてあげたい、そして、そのために教員みんなで取り組んでいこう!」という気持ちで頑張っていきます。

教育実習生が来てくれています

四天王寺大学4年生の中平紗矢さん(以布利出身 お父さんは大敷組合長さん))が教育実習生として9月9日から来てくれています。実習期間は、10月11日までの約1か月間です。主に、1・2年教室で実習をしていますが、3・4年や5・6年教室にも行き、授業を参観したり、子どもたちと一緒に活動したりしてくれています。この時期は、運動会の練習があり、きっと疲れもあると思いますが、とても元気に、そしてやさしく子どもたちに接してくれています。来週になったら、中平先生の授業が始まります。子どもたちも楽しみにしています。臆することなく、チャレンジ精神で頑張ってくれることと思います。1か月間よろしくお祈りします。



